

東北緩和医療研究会事務局からのお知らせ

平成 30 年 11 月 19 日

平成 30 年度世話人会ならびに総会での議決事項をもとに定められた、東北緩和医療研究会の今後の方針につき、下記のとおりお知らせ致します。

記

- ◎東北緩和医療研究会（ならびに世話人会）は、東北大学大学院医学系研究科緩和医療学分野 井上 彰教授を新会長として今後も継続し、後述する「日本緩和医療学会東北支部学術大会」の支援（広報）を主な活動とする。

- ◎東北緩和医療研究会への新規入会は今後取り扱わず、現会員からは平成 31 年度以降の会費は徴収しない。

- ◎東北緩和医療研究会学術大会は、平成 31 年からは日本緩和医療学会東北支部学術大会へと移行する（名称は、日本緩和医療学会本部の許可が得られた際には、第 1 回日本緩和医療学会東北支部学術大会・第 23 回東北緩和医療研究会学術大会 と併記する予定）。平成 31 年度は岩手県開催（大会長：岩手県立中部病院 伊藤達朗院長）を予定する。以降の支部学術大会の概要は、学会の規約に則って行うものとする。

- ◎日本緩和医療学会東北支部学術大会では、日本緩和医療学会員、非学会員を問わず、発表の機会を得ることができる。大会参加費は、学会員 2000 円、非学会員 3000 円を予定する。

以上